

一般社団法人 機密情報抹消事業協議会
平成 28 年度第 2 回理事会議事録

日 時: 平成 28 年 6 月 23 日(木) 13:30～14:30
場 所: アイビーホール B2 階サフラン
理事総数: 4 名、定足数 2 名
出席者: 理事: 4 名、監事: 2 名
(理事出席) 大久保薫、昇塚清謙、横山教之、加藤達也
(監事出席) 石川喜一郎、小六信和
確認事項: 1 定時総会の進行について
2 協議会ツールの開発・作製について
3 海外調査について
4 自己点検結果について
5 セミナーについて
6 認証制度について
7 その他
配布資料 総会資料

理事総数 4 名のうち 4 名の理事が出席した。事務局が、定款第 34 条に定める定足数を満たしており、本日の理事会は成立することを報告した。

【確認事項】

1 定時総会の進行について

定時総会では、司会を加藤専務理事、議案説明を事務局が行うこととし、会場から質問があった場合は、議長が適宜役員又は事務局に割り振ることとした。第 2 議案（収支決算）については、事務局の決算内容の説明に続いて石川監事が監査報告を行うこととした。

議案説明は、事務局が議案ごとに説明するが、第 1 議案・第 2 議案及び第 3 議案・第 4 議案については、それぞれ一括上程方式で、採決を取ることにした。

総会後の懇親会については、昇塚副理事長が司会進行を担当し、石川監事が乾杯挨拶、小六監事が中締め挨拶を行うこととした。また、来賓挨拶は、経産省の矢野泰夫課長補佐及び(公財)古紙再生促進センターの木村久則前専務理事にいただく手順とした。

2 協議会ツールの開発・作製について

現在、社章、会員証兼 ID や看板などについて参考見積を取るなど準備を進めている。協議会すべての総会議案の議決終了後に資料説明として、横山副理事長がツール開発の趣旨及びツール開発部会の設置について説明することとした。

3 海外調査について

事務局が調査対象としてスウェーデンとドイツ等を対象とした作業状況を報告した。実施時期は、11 月下旬～12 月初旬、期間は 10 日程度とし、日程等については代理店から情報を収集し、8 月を目途に参加者を募集する予定とした。

4 自己点検結果について

事務局が自己点検結果の入力・集計状況について報告した。6 月 23 日現在、未提出の正会員が 5 社あるが、提出期限を約 2 ヶ月経過している。これらの会員の自己点検結果が、後日提出された場合、受理はするが、「自己点検期間内未実施扱い」とし、平成 28 年度の「自己点検完了正会員」としては公表しないこととする。






5 セミナーについて

前回の理事会で、各理事（4名）がそれぞれセミナーを企画・実施することとしたが、これらのセミナーとは別に東京でセミナーを企画・実施する。実施時期は「秋」で、講師は、認証制度を想定し、経済産業省の知的財産室、日本規格協会などと相談して決定することとした。

6 認証制度について

今年度事業で認証制度の検討（総会資料）をあげているが、JIS化とどう関連させるかを決定する必要がある。総会終了後に役員及び関係者で検討することとした。

この議事録が正確であることを証するため、出席した理事及び監事は記名押印する。

代表理事	大久保 薫	
理事	昇塚 清謙	
理事	横山 教之	
理事	加藤 達也	
監事	石川 喜一郎	
監事	小六 信和	